

第8回中井町地域公共交通会議 議事録

日時：平成25年9月25日（金）午前10時00分～

場所：中井町役場 3階 3A会議室

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 平成24年度中井町地域公共交通会議収支決算について **承認事項**（資料1-1）
 - (2) 平成25年度中井町地域公共交通会議収支予算（案）について **承認事項**（資料1-2）
 - (3) 中井町オンデマンドバス運行見直し計画（案）について
 - (3)-1 中井町オンデマンドバス実証実験の登録状況及び利用状況について（資料2）
 - (3)-2 土日のオペレータ（電話受付）業務による利用実績及び評価について（資料3）
 - (3)-3 利用促進活動について（資料4）
 - (3)-4 中井町オンデマンドバス運行見直しについて **承認事項**（資料5）
 - (4) 平成26年以降の中井町オンデマンドバスの利用促進方策について（資料6）
- 4 その他
- 5 閉 会

【協議事項の議事概要】

- (1) 平成24年度中井町地域公共交通会議収支決算について **承認事項**（資料1-1）

事務局より資料1-1、植木委員より資料1-1会計監査報告書の説明

会 長：質問等なければ承認いただけますか。

－ 承認 －

- (2) 平成25年度中井町地域公共交通会議収支予算（案）について **承認事項**（資料1-2）

事務局より資料1-2の説明

会 長：質問等なければ承認いただけますか。

－ 承認 －

- (3) 中井町オンデマンドバス運行見直し計画（案）について

(3)-1 中井町オンデマンドバス実証実験の登録状況及び利用状況について（資料2）

(3)-2 土日のオペレータ（電話受付）業務による利用実績及び評価について（資料3）

事務局より資料2、資料3の説明

会 長：運行開始当初の目標平均利用者数は何人でしたか。

事務局：40人/日です。

委 員：曜日別の利用者数を見ると、木曜日と金曜日が多い様ですが、他の曜日に比べ多くなっている理由は考えられますか。

事務局：比較的、複数人のまとまった利用が多い様に思います。

委 員：利用の多い乗降ポイントについて、中井パーキングエリアでは乗車が多くなっていますが、高速道路を下りて、デマンドに乗換えている人がいるという事でしょうか。

事務局：中井パーキングエリアで勤務している方が帰宅の際に利用しているようです。

会 長：乗車というデータについて、出かける際の「行き」なのか「帰り」なのか簡単に集計することは出来るのでしょうか。また、利用の多い乗降ポイントについては、どこに住んでいる人の利用なのか、どこへ行く利用なのか、特定の方なのか等わかると良いと思います。

事務局：「行き」「帰り」の判断や詳しい分析については、1件毎データを見ての判断になると思います。

(3) 中井町オンデマンドバス運行見直し計画（案）について

(3)－3 利用促進活動について（資料4）

(3)－4 中井町オンデマンドバス運行見直しについて 承認事項（資料5）

事務局より資料4、資料5の説明

委 員：不調対策はしているのですか。

事務局：現在2台で運行をしていますが、運行経費の関係で1台運行している時間があります。土休日の運行を休止してその分を平日に振り替えて、平日の2台運行する時間帯を増やし、不調を減らしたいと考えています。

会 長：運転手の休憩時間等の関係で1台しか動いていない時間があるという事ですね。

事務局：不調については、今回お示した件数は電話予約に限りますが、電話だけでなくWEBでも検索した人が、自分の予定に合う時間がなければ予約しないということもあると思います。

会 長：電話予約とWEB予約はどちらが多いのですか。

事務局：7：3（WEB：電話）くらいです。

会 長：そうすると全体で40件くらいの不調があると考えられ、それなりに多い数字なので、今後目標の40人に向けて対応していった際、平日の2台運行の時間を増やしても、2台では足りなくなることもあるかもしれません。

事務局：相乗りも増やしたいのですが現況1人での利用が多いです。町内に大規模な商業施設等がないので、どうしても1人の利用が多くなっている現状です。

会 長：40人はきちんと受け入れられるように、台数を増やしたり、稼働時間を調整する必要があります。また、考えられることとして、土日を含めるとなると、土曜日だけでも短い時間でも運行してくださいという意見等あった時に、町民にきちんと説明できるかです。また、21時台はタクシーを利用している人もいますが、タクシー協会からは、運行時間の拡大をお許しいただけるのでしょうか。

委 員：例えば、不調が出た時、タクシー券を配るという事等は出来ないでしょうか。

事務局：公共交通としてどこまで面倒見るかという所になると思います。町では、障がい者の方にはタクシー券を交付していますが、それは移動困難な方という事で対応しています。それを一般の方の手段としてオンデマンドを始めましたので、それに乗れない人の対策にタクシーとなると課題は多いと思います。

委 員：法人登録について、二宮駅、秦野駅まで行くようになればグリーンテクなかいの企業からの強いニーズはあると思います。

会 長：運行開始当初から、運行エリアを拡大してほしいという声はあるので、継続して検討する事項だと思っています。

委 員：弊社の前も1日1回しかバスが通っていませんが、ニーズは多いと思います。

会 長：高速バスを使うと都内へは鉄道と変わらず早いと思いますが、高速バスで、中井町へ来る人はいないのですか。

事務局：高速バスが停まる所でも乗り継いでの利用は少ないです。そのように拠点とするならば雨よけ等の整備も必要になると思います。秦野市でも駐車場を設けたりしています。

会 長：広域の話が出ましたが、二宮駅や秦野駅への延伸となると、この（会議の）メンバーだけでは済まなくなります。どのような手続きが必要になるのか運輸支局の中澤委員からお話頂きたいと思います。

委 員：資料6にあるように二宮駅や秦野駅へのニーズがあるようですが、道路運送法では、中井町だけの問題ではなくなります。広域のネットワークとしての協議が必要です。例えば、私が秦野駅からこのオンデマンドバスに乗って、中井町役場まで来るとすると既存の路線バスの需要を奪う事になってしまいますので、広域で議論して、関係者の合意を得る必要があります。

会 長：2町1市が入る会議が必要という事ですね。今のうちから課題の整理をしておく必要があると思います。それでは、他に無ければ承認頂きたいと思います。

－承認－

(4) 平成26年以降の中井町オンデマンドバスの利用促進方策について（資料6）

事務局より資料6の説明

委 員：乗り継ぎの話がありましたが、東名秦野のバス停に屋根やベンチができれば、拠点に出来るのではないのでしょうか。駅へ乗り入れるのは時間がかかりそうですし、これなら比較的早く出来るのではないのでしょうか。

会 長：路線バスも多く通っていますし、あとはこんな使い方があるというPRも必要です。

委 員：通勤・通学時間帯などは、路線バスと競合してしまいますので、通勤・通学で路線バスが必要な所は路線バスで、毛細血管となる所は、デマンドで対応できる様、整理できればと思います。デマンドはバスがない所という話でしたので、町として路線バスと連携していくということでやっていますが、近隣市町と協力しながら充実していければと思います。また、高齢者の自動車運転による事故防止なども踏まえて、利用の多い高齢者への需要促進として割引券等も検討出来ればと思います。

○出席委員：中井町自治会連合会長 和田 信雄
境地区バス利用対策委員長 相原 功
東洋大学国際地域学部教授 岡村 敏之
関東運輸局神奈川運輸支局首席運輸企画専門官 中澤 延夫
神奈川県県土整備局環境共生都市部交通企画課主査 (代理) 久保田 貢
神奈川県県西土木事務所長工務部長 三浦 雅彦
神奈川県松田警察署交通課長 (代理) 藤田 俊一
(社) 神奈川県バス協会 山崎 利通
神奈川中央交通(株)運輸計画部長 三木 健明
神奈川県タクシー協会相模支部 佐藤 彰洋
神奈川県タクシー協会小田原支部 鈴木 要
中井町副町長 早野 茂
中井町地域支援課長 曾我 裕之
中井町まち整備課長 加藤 幸一郎
中井町社会福祉協議会長 植木 年男
中井町商工振興会長 加藤 正人
グリーンテクなかい企業連絡協議会長 (富士ゼロックス株) 本多 力

オブザーバー

秦野市都市部公共交通推進課長 保坂 富士雄
二宮町政策部企画政策課長 志賀 道郎

事務局：中井町 3名

傍聴者：2名